



LWスライディング

景色を切り取る大開口！

設計部 廣田 碧心

設計部のみんなで栃木県の住宅会社、木の花ホームさんが経営している
イタリアンレストラン“PECO”へ視察へ行ってきました!!

LWスライディングの“特徴”

- ◆室内からサッシ枠が見えない為、フレームレスで、窓を閉めていても圧倒的な解放感！
- ◆自動的にスピードを制御し、ゆっくり静かに締まる“ソフトモーション”
- ◆縦枠にハンドルが内蔵されており、すっきりとした見た目！
- ◆アシストハンドルのおかげで大きな窓でもスムーズな開閉！

詳細は
こちらを
タップ!!



ロックとハンドルの
操作感を確認しました！



外観の雰囲気もしっかりチェック！
2つ並べられたLWは大迫力でした！



“本日の
ドルチェ”



“梨とチーズの
クリームソース
ペンネ”

帰りには美味しいパスタやケーキを
ご馳走いただきました!!!

LWの魅力を実際に体感し、いつかは自分の設計するお住まいで
ご提案してみたいという思いが強くなりました！

そして、この記事を読んで、実際に見てみたいという方に吉報です!!
12月の完成見学会は、LWスライディングをご採用いただいたお宅で
開催予定です!!! ぜひご予約お待ちしております！

お気に入りのすっきりと。 シンプルで心地いい暮らしの定番品

マネージャー
齋藤 光子



以前、斉藤林業が沼田と前橋で運営していた雑貨店を覚えている方もいらっしゃるでしょうか。私は大の雑貨好きで、当時は仕入れやお店のレイアウトを考える時間が本当に楽しくて仕方がありませんでした。可愛いものに囲まれているだけで心がほっこりして、暮らしがパツと豊かになる。そんな幸せな気分をたくさん味わってきました。



グリーントゥモロー

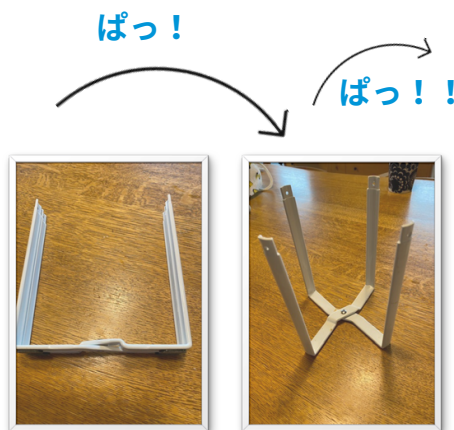


GEN

そんな私ですが、最近は、余白のある「すっきりとした暮らし」にも心惹かれています。お家の中がごちゃごちゃせず、気持ちのいい空間が広がっている生活って素敵ですよ。とはいえ、お家の中ががらんとして何も無いのも、少し味気ない気がするもの。だからこそ今は、「たくさん飾るのではなく、使い勝手がよくて、長く飽きずに寄り添ってくれるお気に入りのすっきりとした暮らしを少しだけ置いておきたい」、そんな心境に変化してきました。斉藤林業の木の家にも、そんなシンプルで無駄のないスタイルがとてもしっかり馴染みます。今回は、私が長年愛用している、デザインも機能も「ちょうどいい」と感じる暮らしの道具を2つご紹介します。

1. 使いたいときだけ広げる、ミニマムな即席ゴミ箱

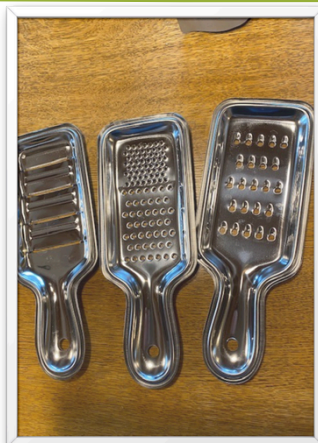
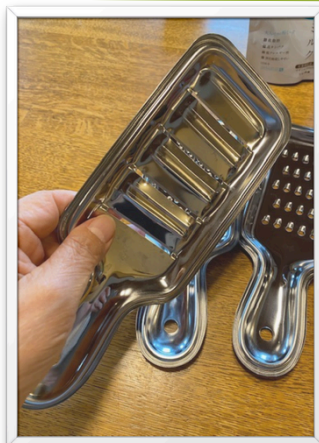
まず1つ目は、スチール製のスマートな折り畳み式ホルダーです。キッチン三角コーナーは手入れが面倒で場所も取りますが、これは四隅にポリ袋を引っ掛けるだけで、あっという間に小さなゴミ箱に早変わり。調理中に出る野菜くずなどをその場でポイポイと捨てられます。何より嬉しいのが、使い終わったら袋を外して捨てるだけで、本体はパタンと平らに折り畳めること。出しっぱなしにしないことで、キッチンをいつも広々とすっきり保てます。ときには洗ったマグボトルや牛乳パックを乾かすスタンドとしても大活躍してくれる、我が家の頼れる相棒です。



ぱっ！！



2. ずっと変わらない機能美。燕三条のステンレスおろし金3点セット



2つ目は、オールステンレスの質実剛健な佇まいが美しい、おろし金と大根突きの3点セットです。用途や料理に合わせて使い分けができる本格派で、サビに強く、とにかく頑丈。プラスチック製のものとは違って色移りや劣化の心配が一切なく、何年使っても美しい輝きを保ったまま手になじんでくれます。大根おろしはもちろん、異なる太さのきれいな千切り（つま切り）が驚くほど軽い力でスッと作れるので、日々の調理が本当にスムーズになりました。余計な装飾を削ぎ落とした「用の美」を感じるデザインは、キッチンにフックで掛けておくだけでも絵になります。

【20年越え!!ベテランスタッフ特集】

木と向き合い続けて20年。私たちが大切にしてきたこと

2006年に入社し、今年で勤続20年の節目を迎えた4名。

設計・営業・大工・メディアとそれぞれの持ち場で斉藤林業の家づくりを支えてきた歩みと、これからの想いを聞きました！

営業企画部 栗原 幸宏



工務部 部長 土屋 恭子 (2006年3月入社)

Q1. 20年間で変わらない斉藤林業の設計への想いは？【共通】

改めて問われると恥ずかしさもありますが、とてもシンプルで、設計を志したきっかけでもある「物作りが好き」という純粋な気持ちです。

Q2. 設計・工務の要として、これからの家づくりで大切にしたいことは？

お客様と向き合い丁寧に作り上げていく気持ちは、今までもこれからも変わりません。特別なことではなく、目の前の事を積み重ねていきたい。

Q3. ずばりこの20年で熟成されたあなたの味とは？

私より、周りのみんなが知っているはず！



普段は冷静沈着、しつこき設計の要！
ごくたまにみせる おっちょこちょいな一面が魅力デケロ！



営業部 飯塚 邦彦 (2006年6月入社)

Q1. 20年でお客様との向き合い方で変わらない想いは？【共通】

何でも気軽に相談できる親しみやすさを持ちつつ、先生のように構えず、締めるべきところは締める。笑い信頼が両立する絶妙なバランスが大事です。

Q2. 長年の経験から、住まいづくりを考える方へ伝えたいことは？

SNSなどで情報が簡単に手に入る時代だからこそ、他人の意見に惑わされず、ご自身の「心地よい」と感じる感覚や好みを大切にしたい住まいづくりを進めていきたい！

Q3. ずばりこの20年で熟成されたあなたの味とは？

ひとことというなら沈黙に耐えられる大人の余裕です。



ユーモアあふれるグジャレは唯一無二の逸品！住まいづくりの頼れる相談役ケロ～

棟梁[社員大工] 稲数 健一郎 (2006年6月入社)

Q1. 20年木と向き合い続けて変わらないこだわりは？【共通】

完成したら隠れて見えなくなってしまう場所こそ、誰よりも丁寧に仕上げています。住む人には見えない下地や骨組みだからこそ手を抜かない、というのは20年間ずっと変わらないかな。

Q2. 棟梁として、次の世代へ伝えていきたいことは？

この木をどう生かせば一番美しく丈夫な家になるのか、自分の頭と手で考えて取り組んでほしいです。そのことを受け継いでほしいですね。

Q3. ずばりこの20年で熟成されたあなたの味とは？

現場に会いに来て下さい。答えは現場にあります！



木の魅力を引き出す棟梁ケロ！優しい人柄、ちょっとシャイな愛されキャラ！

メディア事業部 栗原 幸宏 (2006年7月入社)

Q1. 20年を振り返り、発信者として変わらない想いは？【共通】

約15年設計をやってきたからこそ、格好いい言葉や見栄えだけじゃなく、細部に込められた想いをそのまま届けたい。発信ツールが変わっても、本当の良さを正直に伝えていきたい。

Q2. 設計経験を活かして、今後伝えていきたいことは？

設計経験で痛感した「信頼がなければ家づくりは成り立たない」という事。現場のごだわりやつくり手の熱量を、伝えていきたいと思います。

Q3. ずばりこの20年で熟成されたあなたの味とは？

YouTubeを見て頂ければ少しずつお伝え出来ると思います。

お喋り好きでいつもにこやか、フレンドリーさが魅力！
斉藤林業の魅力も全力発信中ケロ！



入社順に並べたら自分がトリになってしまいました！20年かけてようやく狂いのない『いい無垢材』に仕上がってきた私たち。次の節目は……勤続40年!? これからの経年美化もお楽しみに～！



細部は面に宿る

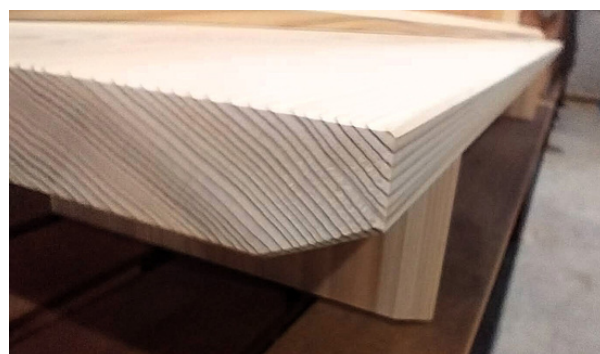
生産部 増田 竜太



初めまして(帰ってきました)家具工房の増田竜太です。実は私、6年前に一旦退職しまして、宮大工修行などで木工経験を積み、吉澤専務に縁を頂き昨年斉藤林業に帰ってきました。現在は、私がいなかった間にはるかにレベルアップしている家具工房スタッフに追いつき追い越せるよう頑張っています。

以前より大きく進化している点の一つに、面があります。ここでいう“面”とは、広い平面ではなく、角をわずかに落として生まれる小さな面のことです。小さな部分ですが、ほんの少し乱れるだけで印象が左右されます。職人のもの作りに対する気構えや姿勢が隠せない部分なので、だからこそこだわりたい、それがこの小さくて大きな面なのです。

以前はサンドペーパーで丸めた坊主面でしたが、今では45度の角面という面取りが基本になっています。陰影がしっかりと出て、輪郭がはっきりと出て洗練された印象です。角面にすることで、陰影がしっかりとし、輪郭がはっきりと出て、洗練された印象になります。

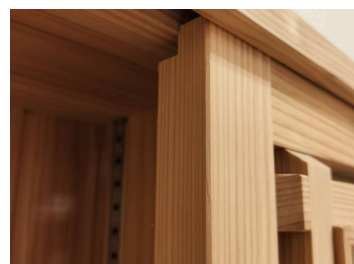


面取り鉋を砥石でしっかり研いで切れ味にもこだわり、シャープでメリハリのある面に仕上げています。

棚板一枚にここまで手間暇かけているなんて、、、
知らなかったケロ～



家具によっていろいろな面の取り方をすることで印象も違ってきます。



面をどのように取り、どう見せるかに決まった答えはありません。全体のイメージ、用途、使う場所を見ながら決めていきます。わずかな違いですが、その積み重ねが手触りになり、見え方になり、住まいの品の良さになります。

これからも面を大事にして家具作りに取り組んでまいります。

ググっと！ぐんまの名建築（田島の地元紹介編）Part.1

～また太田がアツいらしいですが、皆様いかがお過ごしですか～



営業部
田島 雅隆

最近スタッフ間で再ブーム気味の「ググっと、ぐんまの名建築」。
地元一辺倒で恐縮ですが2023年3月号で特集した太田編からさらに面白い建物が
二つ増えました！やっぱり太田市の成長は目覚ましいですね、早速紹介していきましょう！

～懐かしの「エアリス」に再発展あり～

エアリスベース（複合公共施設）

竣工：2024年12月 建築設計：平田晃久

「エアリス」という言葉を聞くと太田市民が思い浮かべるもの、それはエアリスホールではないでしょうか。実際自分もピアノの発表会などでお世話になった施設でもあり思い出深い場所ですが、その「エアリス」に新顔登場、その名も「エアリスベース」。設計はまたしても私の好きな建築家、平田晃久さん。



▲ エアリスホール
(太田市新田文化会館)



▲ 怒られても怒られても遊ぶのをやめられなかった、懐かしの遊具モニュメント達は健在

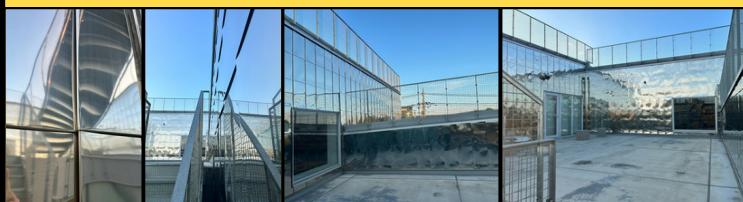
「エアリスベース」(西面)
異なる素材のファサードが目を楽しめます！ ▼



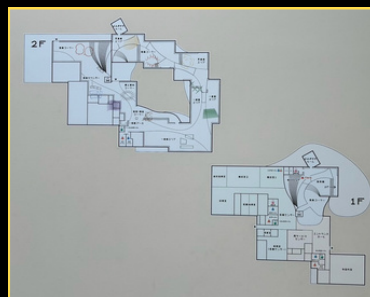
▲ 平田晃久さん建築の醍醐味は、やはり何と言っても建物と植物の融合ですよね！ 室内外の繋がりや抜け感など、本当にザ・大好き物です！



▲ 何ですかこの魅力的空間の数々は！ 遊び心満載でウキウキでした！
▼ この外壁の仕上に興味津々、何とも面白い表情を見せてくれますね！



建物名にあるベースですが、恐らく "Base" つまり複合施設として新田の街を支える「基盤」でもあり図書館では「(秘密) 基地」のように集い親しんで欲しい、という思いがあるのではと考察を少々。というのも、ここの図書館には今までにあまりない試みとして蔵書に「漫画本」が数多くございます。館外貸出こそしておりませんが、だからこそ建物内にこもって、自分のお気に入りの空間を探し、漫画に没入するという訪れた者しか味わえない楽しみがあるのではないのでしょうか。是非一度ご堪能あれ。



田島の小言
記事を書いていると以前特集した
・太田市美術館・図書館
・史跡金山城跡ガイダンス施設
・太田市金山地域交流センター
・高山神社
も、もっと書きたい内容が・・・
と思う次第でして、そのうち太田
の魅力をもとめた記事をスタッフ
ブログでもあげてみたいです～！

※今回の森の国記事作成にあたり、エアリスベース様へ申請・許可をいただき写真撮影を行っております。お越しの際に写真撮影をご希望の場合は図書館二階の事務所へその旨をお伝えいただき、禁止事項にご注意の上、写真撮影をしていただきますようお願い申し上げます。

～番外編～

新田地域には前述のピアノの発表会のほか、英会話の塾に通っていたため馴染みの場所がちらほら。後編の取材に向けて腹ごしらえということで、塾向かいの「銀だこ」さんへ！ このサイズの店構えがまた良いのです！



ググっと！ぐんまの名建築（田島の地元紹介編）Part.2

～また太田がアツいらしいですが、皆様いかがお過ごしですか～



営業部
田島 雅隆

さあ名建築取材も夜に差し掛かり、二つ目の建物の紹介です！

建物紹介そっちのけで試合の語りが多いかもかもしれませんが、
お楽しみいただけましたら幸いです！心も体もアツくなる太田の様子、
しっかりとお伝えしてまいりますよ～！

～「熱狂」を内包する太田の新たなシンボル～ オープンハウスアリーナ太田

竣工：2023年4月 建築主：太田市

この建物は太田市運動公園内にあり、市民体育館の
すぐ横に建てられた「太田市総合体育館」とすると
ともに、B.LEAGUE 所属のバスケットボールチーム
「群馬クレインサンダーズ」のホームスタジアムで
もあります。試合をいかに盛り上げて楽しませるか、
に特化した音響・映像・空間演出は圧巻の一言です。



▲「オープンハウスアリーナ太田」
試合前の静かな煌々さがたまらないですね！



▲とても満喫してます

アリーナ前はお祭りさ
ながらの盛り上がり▼



ここで少しだけ

小ネタ

Time!



推しチーム応援のため宇都宮まで通い詰めている
青木スタッフが直伝！「バスケ観戦のオススメ」

「ユニフォームは買っておいの方が良いですよ、一体感が違います」
「あとはTシャツやタオル、帽子とかもあったら尚良いと思います」
「(上級編)クラブメガホンやバッグにキーホルダーなんてのも...!」

レジ前にて、「お姉さん
の推しの選手は？それ
買ってきます」とナン
パまがいの声掛けにて
辻直人選手Ver.を購入!!
お会計 16,000円也...▶



演出の凄さは是非会場の写真をご覧ください。
まるでライブハウス、自然に中央のコートに目が吸
い寄せられ、さらに音と光の圧にあてられて試合前
から心と体が沸々と熱を帯びたのを覚えています。

そしていざ試合開始、取材日は9月24日(木)

群馬クレインサンダーズ vs アルティエリ千葉
新シーズン開幕、群馬クレインサンダーズ第一戦目

第1,2Qを優勢に進めていったクレインサンダーズ、▶
このまま勝利安泰かと素人ながら思っていたら...!



▲「体験価値」「百聞は一見に如かず」、何と形容すべきが分かりません
が、これほどまで会場演出に釘付けにされるとは思いませんでした!

ハーフタイムの時点で
42 vs 34と良い調子▼

試合中にイベントあり
見事にダンク成功!▼

あ、お姉さんの推しの
辻直人選手を発見!▼



	初めて一点差に 残り1分54秒 69 vs 68
	少々膠着状態 残り34.0秒 71 vs 70
	互いに譲らない! 残り19.1秒 73 vs 72
	ファールで初劣勢 残り4.4秒 73 vs 74
	試合終了! 得点が認められ 76 vs 74

初めて一点差に
残り1分54秒
69 vs 68

少々膠着状態
残り34.0秒
71 vs 70

互いに譲らない!
残り19.1秒
73 vs 72

ファールで初劣勢
残り4.4秒
73 vs 74

試合終了!
得点が認められ
76 vs 74

な、なんなんだあ！ なんだこの一進一退の試合展開はああああ！！
アツい...アツすぎる！！ 最後の最後、第4Qで、こんなことがッ！！
しかも逆転勝利で試合の幕を閉じたのは今季移籍したジョンソン選手の
放ったスリーポイントのブザービーター！ もう興奮が冷めやらない！
超満員の観客 5,189人が沸き、僕も思わず雄叫びを上げておりました！
初バスケ生観戦で見る試合がこれとは、もう後には引けなそうです(笑)
皆さんも会場に来て一緒に応援しましょう！「1, 2, 3, 群馬！一丸！」



YUM
MY!

大好評！ 絵で見る編集後記
～高まる食欲の秋～
今年こそは絶対食べてやる！



齋藤 光子画伯



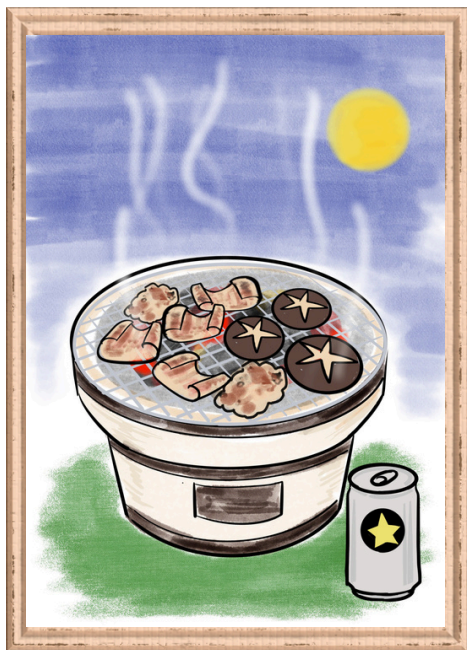
栗原 幸宏画伯



廣田 碧心画伯



増田 竜太画伯



田島 雅隆画伯



宮木 亮平 画伯 (森国編集長)



増田画伯の
ホルモン焼き！
ビールと
七輪なんて
ずるいケロ～

